

メモリー・キーヤー

KeyerQmem

取扱説明書

第 1.1 版 18/04/18

この度は、KeyerQmemをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。

特徴

- *移動運用に最適なポケットサイズ
- *コイン型リチウム電池（CR2032）の採用
- *メモリーは1CHです。パドル操作をそのまま記録します。
- *パドル極性切り替えスイッチにより 親指短点・長点の切り替えもスムーズに解決
- *リピート機能
- *自動Wait機能
- *ワードスペース自動調整機能

外形及び、名称



外形



フロントパネル

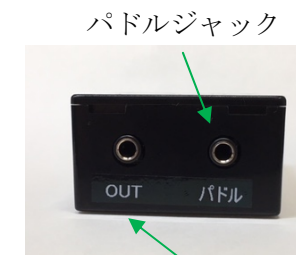
スピード・ボリューム

メモリー・スイッチ



内部

パドル極性切り替えスイッチ



リアパネル

OUT ジャック

パドルジャック

準備

1. スピード・ボリュームを“カッチ”と音がするまで左に回し電源を切ります。
2. コイン型リチウム電池（CR2032）のセットは、上蓋を開け、
図1のように**電池の+面を上**にし、電池フォルダにセットしてください。

⚠ **電池の極性を間違えると、故障の原因になります。**

2. パドルを、パドルジャックに接続します。
3. 無線機のキー入力とOUTジャックを接続します。無線機のキー入力は、ストレートキー用にしてください。プラグはφ3.5ミニステレオプラグです。
接続は、図2を参考にしてください。

⚠ **マイナスキーイング、キー端子に高電圧が、かかっている場合は、直接接続できません。**

4. スピード・ボリュームを右に回し、電源をONにすると、モニタ・ブザーから、オープニング・メッセージが聞こえ、手動操作モードに移ります。オープニング・メッセージは、パドル又は、メモリー・スイッチで止めることができます。



図1 電池セット

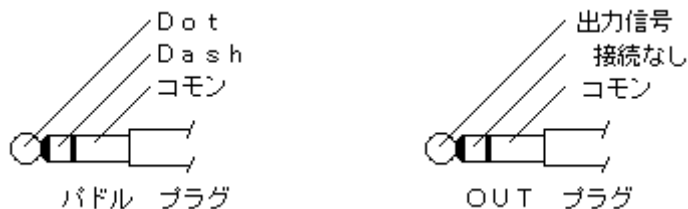
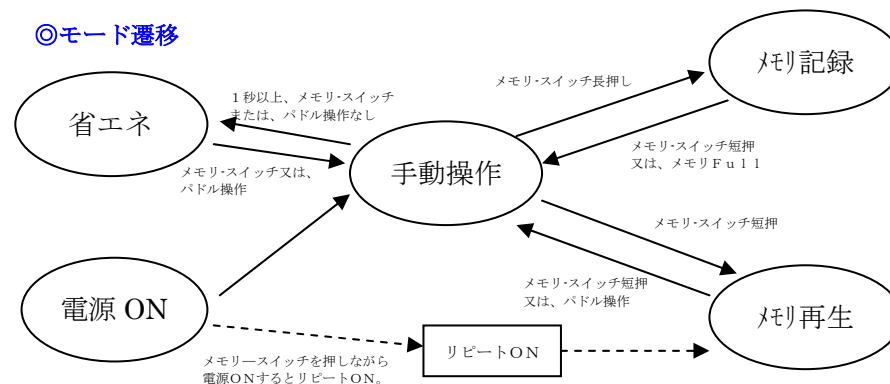


図2 プラグ

操作

◎モード遷移



◎手動操作モード

- * パドル操作で、DOT/DASHに変換された信号が、OUTジャックから出力されます。
- * スピード・ボリュームで送信速度を調整します。ツマミを時計回りに回すと高速（QRQ）、反時計回りに回すと低速（QRS）になります。

◎メモリー記録モード

- * メッセージを記録するには、メモリー・スイッチを**長押（約5秒）**します。
- * 記録状態になると、モニタ・ブザーから”BT”が聞こえます。
- * パドルを操作し、メッセージを記録します。
- * メッセージの記録を終了するには、もう一度、メモリー・スイッチを、**短押**します。モニタ・ブザーから“OK”が聞こえ、手動操作モードに移ります。
- * メモリーが一杯になると、モニタ・ブザーから“FULL”が聞こえ、記録を終了します。
- * 記録中は、OUTジャックから、信号は出力されません。
- * パドルを操作した時点から、記録されます。あわてて、操作する必要はありません。また、終了も同じように最後の操作まで記録します。（前後の余分な

スペースがカットされます。)

- * 電源OFFでメモリー内容はクリアされます。

◎メモリー再生モード

- * メッセージを再生するには、メモリー・スイッチを**短押**します。
- * メモリー・スイッチを離すと、すぐに再生が始まります。再生後、自動停止し、手動操作モードに移ります。
- * メッセージの無いときは、モニタ・ブザーから“VA EE”が聞こえます。
- * 再生中、パドルの操作により、メモリー再生をキャンセルできます。
- * リpeat機能ON時、5秒間隔で10回メッセージを繰り返し再生します。パドルの操作でリpeatをキャンセルできます。



T i p s

◎省エネ・モード

手動操作モードで、無操作の状態が1秒以上つづくとき、省エネ・モードに移り、電池の消耗を低減します。パドル又は、メモリー・スイッチの操作により復帰します。

◎パドル極性切り替えスイッチ

パドルの、配線を変更することなく、短点(DOT)と長点(DASH)を入れ替えます。通常使用するときは、パドル極性切り替えスイッチを星印側にすると、電池の持ちが長くなります。

◎リpeat機能

メモリー・スイッチを押しながら、電源を入れると、リpeatモードになります。メモリー再生モード時、5秒毎にメッセージを再生します。10回繰り返すと終了します。キャンセルは、パドルを操作するか、メモリー・スイッチを押してください。

◎自動Wait機能

送信スピードが、約22WPMを超えると自動的にWaitが入り、Dot/Dash比が1:3から1:3.3に変わります。

◎ワードスペース自動調整機能

メモリー記録時に、Dot 7点以上の余分なワードスペースを、自動で削除し、メモリー再生を行います。

◎サポート



<http://ges-jp.com/workshopq.html> で KeyerQ のサポートを行っています。ぜひご覧ください。

仕様

*外形

45 (W) x 25 (H) x 65 (D) [mm] 突起物含まず。

*電源

コイン型リチウム電池 CR2032 1個

*入力

パドル入力 φ3.5ミニステレオジャック CMOS入力

*出力

フォトカプラ出力 φ3.5ミニステレオジャック
定格 V_{ce0} 35V I_c 5mA (Ta25°C)
モニタ・ブザー

*メモリー

メモリー数 1CH
短押しにて、再生
長押しにて、記録
パドル記録時、480点のDOT/DASH/スペースを記録する。

*パドル送信スピードレンジ

約30WPM~約15WPM

(仕様は予告なく変更することがあります)



<http://ges-jp.com/workshopq.html>

履歴

第1.1版 18/04/18